

アカデミア創薬を合成で支援する

[キーワード:創薬、有機合成]

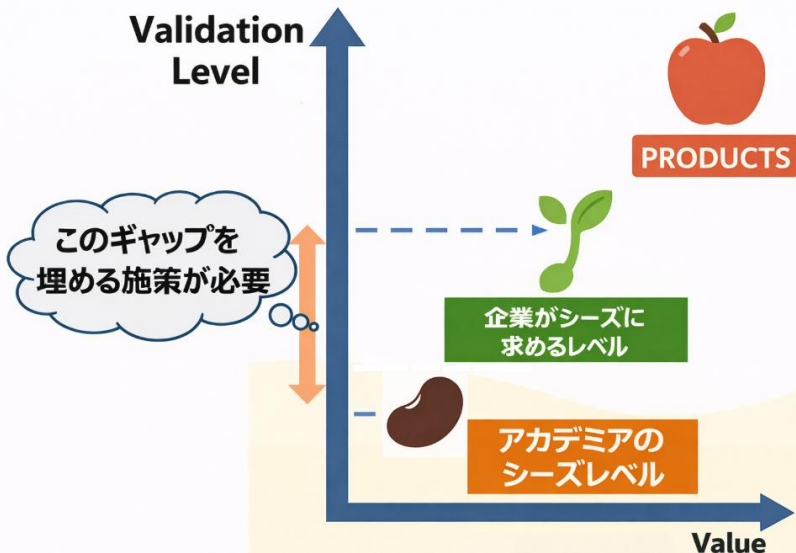
特任准教授 竹村 勲

創薬の過程

初探索研究から初期臨床段階まで



Validation Level



内容:

大学発 創薬シーズの育成を目的に、有機合成を軸とした研究支援を行っています。化合物合成を通じて、特許出願、共同研究、AMED事業採択に必要な実証データの創出を支援します。

創薬は、一つの専門分野だけで完結するものではなく、分子レベルの発見から薬効評価、安全性評価、製剤化、社会実装まで、多様な分野の知識と技術が連携して初めて成り立つ学問分野です。大学の基礎研究成果を、開発につなげる橋渡しが重要になります。

個人として製薬企業で、低分子化合物を対象とした新規疾患治療薬の探索研究に携わり、リード化合物探索からリード化合物の創出、薬効や薬物動態の最適化等を経験しました。動物試験段階では合成量の増加に伴い、反応収率や操作性に加え、コストや再現性も考慮して研究を進めます。特許出願や医薬品の上市経験に加え、製剤を分析の立場から研究したことも貴重な経験です。

こうした経験を活かし、大学で生まれた研究成果が新たな医薬品へとつながるよう、研究・支援活動に取り組んでいます。

分野: メディシナルケミストリー

専門: 有機合成

E-mail: takemura.isao@tokushima-u.ac.jp

Tel. 088-633-9255

HP : <http://www.Tokushima-u.ac.jp/ccr/>

